

## 感染急拡大に伴う林文子横浜市長緊急コメント

本日、横浜市の新規感染者数が、今年1月の第3波の最大感染者数542名の2倍以上となる1,139名となり、直近1週間で5,000名を超えました。感染者が激増し、かつてない状況を迎えています。

横浜市では、感染症・医療調整本部「Y-CERT（ワイサート）」特別チームを中心に入院・転院や搬送の調整を確実に進めており、入院が必要な方は、確実に入院することができています。また、宿泊療養施設を利用している方や、自宅療養者への支援については、保健所を中心に全庁を挙げて取り組んでいます。

現時点では、医療提供体制を維持していますが、このまま感染拡大が続くと、極めて厳しい状況を迎えることになってしまいます。

緊急事態宣言中ではありますが、感染拡大に関する危機感を今まで以上に市民お一人おひとりに共有していただき、感染拡大を止めていかなければなりません。このお盆休み期間中の感染拡大を非常に懸念しています。できるだけ人との接触を避け、不要不急の外出を控えてください。

何としても、感染拡大を抑え込み、この困難を市民の皆様と一緒に乗り越えていけるよう、ご理解、ご協力をお願いします。

お問合せ先

総務局緊急対策課長 木村 正夫 Tel 045-671-2170